



名前

イネ
づくり

観察・調査⑤
春

月 日

田んぼの大きさを測ってみよう！

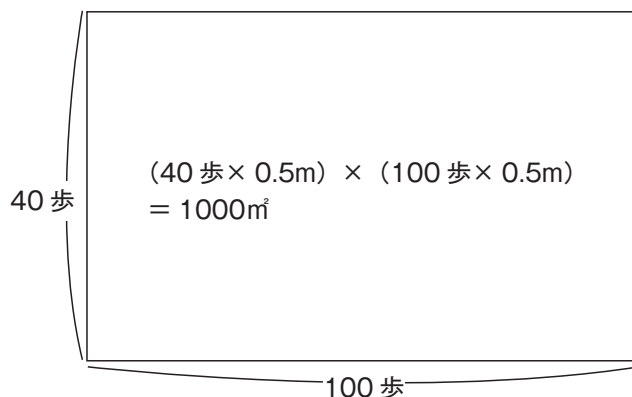
長いメジャーはなくてもだいじょうぶ。まずは自分の足の歩幅を測ってみよう。その後あぜの2辺を歩いてみれば、田んぼの広さはちゃんとわかる。

仮に歩幅が約 50 センチだとしよう。あぜの長い1辺を歩くと100歩、短いほうは40歩だったとする。すると、長いほうは約 50m、短いほうは約 20m ということになる。約 50m × 約 20m だから、1000㎡の広さという計算になる。

昔から田んぼの広さを表わすのに、「畝」
「反」
「町」という単位が使われている。下の表で見ると、1000㎡は1反というわけだね。昔から田んぼは1反を単位にしていることが多いんだ。



(例) 1歩 = 約 50cm



ココがポイント

田んぼの広さを表わす単位の見方

田んぼの広さを表わす単位の見方
今でも農家の間では、「畝」「反」「町」の単位がよく使われているよ。

	ヘクタール (ha)	アール (a)	平方メートル (㎡)	坪
1 畝	約 0.01	約 1	約 100	30
1 反	0.1	10	1000	300
1 町	1	100	10000	3000

※ 1 坪は畳 2 枚分の広さ (約 3.3㎡)

メモ

調べてみよう

イネづくりを体験する田んぼの広さは何反だろう。自分の足で測って計算してみよう。